

これまでのとりくみ

**学校教育目標**

『豊かな心とたくましい体を育み、主体的に学び判断し実践できる子どもの育成』

教育目標を達成すべく、本年度の重点目標として、

「PDCAサイクルを反映させた教育活動実践により、常に子どもの課題克服と健やかな成長に努める」  
を掲げています。その中から、「授業力の向上と確かな学力の育成」について記載します。

- <学力向上>自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てられるように取り組んでいます。
- <学び方を学ぶ問題解決的な学習の工夫> 調べ学習や体験学習を通じて、学び方や考え方を身につけ、問題解決や探求活動に主体的・創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにしています。
- <コミュニケーション力の育成・充実>積極的に自分の考えや気持ちを伝えようとする態度を、日常の様々な場面で育めるように取り組んでいます。

**教科の結果より**

国語 (本校/全国)	特徴がみられた設問
<p>【課題がみられるもの】</p> <p>○2二 目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して書く。 (46.9/56.6)</p> <p>○3二(1) 物語の登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉え適切な答えを選ぶ。 (59.4/66.9)</p> <p>○3二(2) 物語の中の人物像を具体的に想像し適切な答えを選ぶ。 (59.4/72.5)</p>	<p>【概ねできたもの】</p> <p>○1一 目的や意図に応じて、伝え合う内容を検討することができる。 (68.8/62.5)</p> <p>○2一(2) 情報と情報との関係づけの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。 (93.8/86.9)</p>
算数 (本校/全国)	特徴がみられた設問
<p>【課題がみられるもの】</p> <p>○3(2) 円柱の展開図について、直径の長さ、円周の長さ、円周率の関係について理解している。 (50.0/71.3)</p> <p>○3(3) 球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係を理解し、立方体の体積の求め方を書き表すことができる。 (21.9/36.5)</p> <p>○4(3) 道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる。 (25.0/31.0)</p> <p>○5(1) 円グラフの特徴を理解し、割合を読みとることができる。 (68.8/80.8)</p>	<p>【概ねできたもの】</p> <p>○1(1) 問題場面の数量の関係を捉え、式に表すことができる。 (68.8/62.1)</p> <p>○2(1) 直方体の見取り図について理解し、正しいものを選ぶことができる。 (62.5/56.9)</p> <p>○5(2) 簡単な二次元の表を読みとり、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理することができる。 (78.1/73.3)</p>
<p>国語・算数ともに、問題文を読み取り、思考をともなう回答に課題がある。 平均正答率(本校/全国)国語 C読むこと(64.6/70.7) 算数 思考(48.2/51.4)</p>	

全国学力・学習状況調査の結果より

**児童・生徒質問紙より (肯定的回答の割合 (本校/府))**

- 将来の夢や目標を持っていますか (90.7/82.4)
- 学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか (96.9/86.3)
- あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか (0~25冊 59.4/35.9)
- 5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらいあてはまりますか
- (2)わからないことがあった時に、すぐ調べることができる (93.8/92.1)
- (7)友達と協力しながら学習を進めることができる (90.6/87.1)

これからとりくみ

**★授業において**

○自分の意見を書く時間をつくる

- ・自分の意見をノートなどに書く前に、ペアや班などで話し合いを行うことで、どのように考えればいいのか、自分の意見の参考にすることができるようにする。ホワイトボードにまとめる、聞き取ってメモをする(オープニングエスジョン)、付箋・タブレットなどを活用する。

○読書の習慣づけの一つとして、学級文庫を1か月に1回新しいものに交換をして、様々な本に親しめるようにする。

**★生活において**

○ふわふわことばの木

- ・子どもたちの中から言われてうれしい言葉を募集し、玄関前の掲示板に言葉と子どもたちの笑顔の写真を掲示し、自分からふわふわことばを言っていこうという取り組みを行う。

○かみのぞう

- ・「あいさつ・思いやり・けじめ・おしごと」をテーマに頑張りを見てわかるように子どもたち自身で気づけるようにする。